

病気は待ってくれません。

あ、健診(検診)へ出かけよう!

健康診査

対象者あてに通知

加入医療保険	対象者	健診内容	
七尾市国保	30～39歳の方 (昭和46年4月1日～昭和56年3月31日生)	<ul style="list-style-type: none"> ●目的：高血圧・高血糖などの生活習慣病を若年期より予防 ●検査内容：身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図検査 ●受診場所・期間：集団健診会場(地区公民館など) 5月25日～11月28日 ●自己負担：500円 ●案内通知：5月上旬、対象者あてに通知予定(青色封筒) 	
	40～74歳の方 (昭和11年1月1日～昭和46年3月31日生)	特定健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ●目的：心臓病や脳卒中などを予防するためにメタボリックシンドロームの該当者とその予備群の人を見つけ、保健指導の対象者を抽出 ●検査内容：身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図検査 ●受診場所・期間： <ul style="list-style-type: none"> ①集団健診会場(地区公民館など)・5月25日～11月28日 ②指定医療機関・5月10日～8月31日 ●自己負担：500円 ●案内通知：5月上旬、対象者あてに通知予定(青色封筒)
後期高齢者医療介護保険	要介護認定を受けていない75歳以上の方 (昭和10年12月31日以前生まれ) ※一定の障害があると認定された65歳以上の方を含む	介護生活機能評価(介護予防)	長寿(後期高齢者)健康診査 <ul style="list-style-type: none"> ●目的：糖尿病等の生活習慣病を早期発見と介護予防 ●内容：身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図検査(必要な方のみ) ●受診場所・期間：指定医療機関9月1日～1月31日 ●自己負担：500円(介護予防のみは無料) ●案内通知：8月中旬以降、対象者あてに通知予定(水色封筒)
七尾市国保以外の医療保険加入者(被扶養者を含む)	職場での健診、または各保険者が行う特定健診を受診してください。 ※詳しくはそれぞれの職場・各医療保険者へお問い合わせください。		

〈訂正とお詫び〉

このたび、国保ご加入者にお送りしました特定健診・30歳代限定健診のご案内(日程表)と受診券内に記載されている集団健診期間が【5/26～】となっておりますが、正しくはご案内裏面の日程表の通り【5/25～】です。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

めざそう! 受診率45% (H22年度七尾市国保特定健診受診率目標)

昨年度の受診率は約38% (約4,100人) でした。ご協力ありがとうございました。

今年度は、更なる健康増進・疾病予防を目的とし、生活習慣病の予防につながるよう、受診率を設定しました。

皆さん一人ひとりの受診が大切です。一人でも多くの受診をお待ちしています。

☎ 保険課 (ミナ、クル内) ☎53-8420

倒産・解雇などで離職された方は要チェック!!

国民健康保険税を軽減!

- 対象者：平成21年3月31日以降に「倒産・解雇などによる離職」や「雇い止めなどによる離職」をされた方
(※雇用保険受給資格者証の「離職年月日 理由」欄の番号が、「11・12・21・22・23・31・32・33・34番」の方)
- 減額内容：保険税の所得割額を減額 (対象者の前年中の所得額を3割とする)
※税額が3割になるわけではありません。世帯によっては、均等割などが軽減される場合もあります。
- 軽減期間：離職した日の翌日から翌年度末まで
- 申請に必要なもの：「雇用保険受給資格者証」と「印鑑」
- 申請場所：保険課

申請必要

☎ 保険課 (ミナ、クル内) ☎53-8420

「忙しい」からこそ、まず受診！ 年に一度の健康チェック。さ

七尾市国民健康保険加入者の皆さんへ
人間ドックを受ける場合、助成があります！

受付開始日：5月11日（火） 受検期間：6月～11月

申請に必要なもの：印鑑（認印）、国民健康保険被保険者証、特定健診受診券

対象者（下記①～④すべてに該当する方）

- ①40歳から69歳まで（昭和16年4月1日から昭和46年3月31日生まれ）の七尾市国民健康保険加入者で国民健康保険税を完納している方
 - ②現在内科系等の疾病により、治療（心疾患・脳血管疾患・糖尿病高血圧・脂質異常症など）を受けていない方
 - ③前年度、助成を受けて人間ドックを受けていない方
 - ④今年度、特定健康診査を受けていない方
- （人間ドック検査項目と特定健康診査項目は重複しているため、どちらか1回の受診になります。）

申請必要

実施検査機関名	受検費用	1泊2日（先着20名）	脳ドック（先着20名）	1泊2日・脳ドックセット（先着30名）
公立能登総合病院	助成額	60,280円	40,120円	88,840円
	自己負担額	13,380円	8,340円	20,520円
恵寿総合病院	助成額	55,110円	39,990円	81,150円
	自己負担額	12,090円	8,310円	18,600円

※人間ドック自己負担には特定健康診査の自己負担も含まれています。

問・申 ■保険課（ミナ、クル内） ☎53-8420 ■田鶴浜市民センター ☎68-3131
■中島市民センター ☎66-2342 ■能登島市民センター ☎84-1110

日本人の3人に1人はがんで死亡

受けて安心 がん検診

「日本人の3人に1人はがんで死亡」「男性の2人に1人、女性の3人に1人はがんになる可能性がある」といわれています。

早期に発見されれば治療も十分可能です。忙しいからと何年も受けていない方は要注意！年に一度はがん検診を受ける習慣を！

対象者：七尾市民（検診の種類によって対象年齢が異なります）

検診種類：胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮頸がん・乳がん検診、結核検診、肝炎ウイルス検診

実施場所：地区公民館、保健センターなど（特定健康診査と同会場）

実施期間：5/25（火）～11/28（日）

※子宮頸がん検診は指定医療機関でも受診可（6月～11月）

申込方法：申込みハガキにてお申込みください。

自己負担：あり（検診の種類によって異なります）

※ 詳細は、5月上旬に各世帯あてに通知される『がん検診案内』（クリーム色の封筒）をご覧ください。

※ 女性がん検診については、下記の対象年齢の方は「無料」で受けられます。詳細は、がん検診案内と同時期に対象者に送付される「女性がん検診無料クーポン券付案内」をご覧ください。

【女性がん無料検診対象者（H22.4.1現在の年齢）】

*子宮頸がん検診 20・25・30・35・40歳

*乳がん検診 40・45・50・55・60歳

**世帯または
対象者あてに通知**

問 健康推進課（サンライフプラザ内） ☎53-3623

介護状態にならないために

介護生活機能評価検査

「特定健診」の目的は、生活習慣病の予防や早期発見。それに対して「生活機能評価」は介護状態になる原因の早期発見。生活機能（自立して生活するのに必要な力）が衰弱してしまう前に介護予防に取り組むことができます。

対象者：要介護認定を受けていない

65歳～74歳の方

（昭和11年1月1日～

昭和21年3月31日生まれの方）

実施方法：個人あてに基本チェックリスト（生活状況、運動・栄養状況などに関する質問表）を6月下旬頃通知、7月中に回収。その結果、介護予防を必要とする恐れのある方は、指定の医療機関での検査が必要。



【検査が必要になった方は・・・】

8月下旬頃、対象者あてに受診券を発送

●受診場所：指定医療機関のみ

●受診期間：9/1～1/31

●自己負担：なし

**対象者あて
に通知**

問 保険課（ミナ、クル内） ☎53-8451